**大学/大学院での専攻、及び過去の経験を元に、EYSC（EYストラテジー＆コンサルティング）でどのような貢献ができるか記述してください　400字以内**

大学時代、日本語塾の事業再生に注力した経験がある。塾の運営と人員マネジメント業務を担当していた私は、生徒募集に苦戦していた。そこで、塾に在籍している学生を対象にアンケート調査を行い、その結果から、学生が情報を入手するツールが、塾が実際に使用しているものが合致しない課題を発見した。より効率的に学生を募集するために、宣伝ツールを全面的に見直し、潜在顧客の若年層が使用するSNSでプロモーション活動を行う方針に変更した。それに加え、無料体験授業と先輩による1対1のお悩み相談室などのイベントを開催することで、新規顧客の開拓に力を入れた。結果としてSNSアカウントのフォロワー数が継続的に増加し、学生数が1年間で10倍に増えた。この経験から得た目の前の人の本当のニーズに耳を傾ける傾聴力を生かし、クライアントが抱えている悩みや課題に寄り添い、最善の課題解決を通じて貴社に貢献できると考えている。

**あなたのキャラクターがよくわかる過去のエピソードについて記述してください**

**400字以内**

私は「周りの人を巻き込み、チームの力を最大限に引き出すこと」ができる人である。大学時代、日本が抱える経済問題についてチームに分けてディベートを行い、解決策を議論するゼミナールに所属し、チームリーダーを担当した経験がある。ディベートの前に、前提や論拠を決定する重要な打ち合わせにおいて、チームメイトの間では希望担当が衝突してしまうことがあった。それに対して、私はメンバーの希望を聞き、それぞれの強みを把握し、全員が納得できる形で担当を振り分けた。また、ゼミナール内の話し合いだけでなく、授業外にも交流する場を積極的に創出した。結果として、私たちのチームの優勝回数は最も多く、一番良い成績を残した。このように、周りの人をリードしながら巻き込み、チームが一丸となれるようにマネジメントする力を活かし、クライアントの課題解決においてチームの一員として「1＋1＞2」のチーム作りに貢献していきたい。